

長崎3年ぶり優勝。アンカー片岡が歓喜のゴール

|| 長崎新聞社前



# 長崎がV奪回

## 大村・東彼の追走振り切る

第50回記念都市対抗県下一周駅伝大会最終日は十八日、南高小浜町から島原半島を一周、諫早市を経て長崎市の長崎新聞社までの16区間、127.3キロで争われ、長崎が終盤激しく追いつがる大村・東彼を振り切つて、三年ぶりの優勝を飾つた。

第1日1位、第2日2位、二日間の累計で大村・東彼に1分18秒差をつけた長崎は、4区で逆転を許したものの10区で再び大村・東彼を逆転。終盤もデッドヒートを展開したが、最後はアンカーの片岡千里（長崎市障害福祉センター）が三日間の累計タイム21時間26分20秒でVゴールした。

女子総合は南高・島原が優勝した。

### 総合順位

1	長崎	彼
2	大村・東	彼
3	西	島
4	五	原
5	南高・島	北
6	諫早・北	高
7	佐世	保
8	北松	松
9	対	馬
10	平	戸
11	吉	岐
12	福	江